

「10年目の贈り物 紹介文」

岡和田晃

『エクリップス・フェイズ』日本語版翻訳監修者の朱鷺田祐介による新作「10年目の贈り物」をお届けしよう。

アナログゲーム総合情報書籍「[Role&Roll] Vol.140」『エクリップス・フェイズ』特集が組まれる。あたかも、それと連動したかのように公開となった本作は、さながら朱鷺田祐介がこれまで書いてきた『エクリップス・フェイズ』小説の、ひとまずの集大成のよ  
うな作品である。

ランディ・シーゲル、メアリー・I、そしてジョン・ダンビル。お馴染みの彼らが登場するのだが、彼らの冒険が言及される仕掛けには、ニヤリとさせられること必至だろう。

そして、10年前に起こった惨劇……そう“大破壊”<sup>ザ・フォール</sup>。そこで何があったのか。それが10年後の“現在”に、どのような影響を与えたのか。

ぜひ基本ルールブックの「運に見放された宇宙における、人々の歴史」とあわせて読み、設定を活かす参考にしてみてください。

また、木星共和国の艦隊の設定等は、サプリメント『Rimward』（未訳）の情報が参照されている。

朱鷺田祐介は、「RoI&RoII」Vol.137からは『シヤドウラン』のワールドガイド「ストーム・フロント」の連載を開始。今年も精力的な活動を続けている。